



古X考える葦



下野市立古山小学校
校長室インフォメーション
令和元年度 NO. 5
令和2年1月10日
発行責任者 梶原 和子

明けましておめでとうございます。皆様方には、希望に満ちた新春をお迎えのことと存じます。昨年は創立50周年記念式典を盛大に行うことができました。あらためて、実行委員の皆様、PTA役員の皆様、保護者の皆様、そして地域の皆様のご協力・ご支援に感謝申し上げます。また、快く本校のためにご寄付をしてくださった方々に厚く御礼申し上げます。

さて、新年には今年目標や抱負を考える人も多いと思います。そこで新年の抱負を考えるにあたって、本田技研工業の創業者である本田宗一郎さんの言葉を紹介させていただきます。

『チャレンジして失敗を恐れるよりも、何もしないことを恐れる』

「失敗を恐れるな」ということは、私も毎年のように卒業文集に卒業生へのはなむけの言葉として載せています。失敗は一つの発見だと世の中で何事かを成した人は言っています。たいていの場合は、失敗を恐れない人がどんどん先へ進んで行き、その道の先駆者となっていくのだそうです。失敗から学ぶことはたくさんあります。やりたいことがあるのに何もせず、後々後悔する生きの方がよっぽど恐ろしいことだと本田宗一郎さんは言っているのでしょうか。ですから、ぜひ、今年はこれまでなかなか行動に移せなかったことに挑戦してみてもはかがめでしょうか。私も挑戦したいことがあるので、少しがんばってみようかと思っています。職員は毎年自分の目標を決めて職務を遂行しています。嬉しいことにチャレンジ精神が旺盛な職員がたくさんおります。これからも、みんなでチャレンジしてよりよい古山小学校にしたいと思っていますので、どうぞ応援よろしくお願ひします。

創立50周年記念式典が盛大に行われました

11月30日(土)本校創立50周年記念式典を挙りました。昨年より実行委員会を立ち上げ、委員の方々の力を借りて準備を進めてまいりました。校旗を新調していただいたのをはじめ、友情の池の整備、記念制作等他にもたくさんご尽力いただきました。当日は、市長 広瀬寿雄様や、歴代校長代表として阿嶋敬一様(前校長)から温かいご祝辞をいただきました。50周年を祝う歌詞に替えた校歌の披露や児童全員による堂々とした発表、合唱、吹奏楽の演奏も行われる中、本校卒業生であるザ・たちも登場し、式典を大いに盛り上げてくれました。最後は全員での風船飛ばしです。ザ・たちによるカウントダウンで真っ青な空の下、一斉に飛んでいく色とりどりの風船に感無量でした。式が終わってから、しみじみと本校は地域に支えられているんだということを実感いたしました。スローガン『つみあげてきた 古山の歴史 つなげていこう かがやく未来へ』のもと、次の50年に向けて全児童と全職員で力を合わせてまいります。



旧上古山小学校 (今上古山公民館)



旧下山小学校 (今 郷土資料館、下山)



児童代表あいさつ



新しい校旗です。大切に使います。



すばらしい先輩ザ・たちの登場です



全児童による記念発表 感動でした



大盛況!ひまわり・さくら ショップ



シンボルマーク

持久走記録会 児童はがんばりました！学校記録も出ました！

12月6日（金）素晴らしい青空の下、応援に来てくださったたくさんの保護者の方々の声援の中、令和初めての持久走記録会が開催されました。インフルエンザの流行もあり、残念ながら参加できない児童もおりましたが、それでもみんな辛くても途中であきらめることなく精一杯力を尽くして走り抜きました。思うような結果ではなかったのか悔し涙を流す児童もいました。そんな子たちはきっと次に向けてのバネになると思います。持久走を通して自分に負けない強い心を着実につけたことでしょうか。練習から記録会を通して得たことをこれからの生活に生かして欲しいと願っています。また、この持久走記録会を実施するに当たって、走路の安全確保に尽力してくださったPTA役員の皆様、本当にお世話になりました。皆様のご協力のおかげで無事に終了することができました。心よりお礼申し上げます。



学校記録更新しました。おめでとう！！

3年女子 佐藤姫香さん（6' 55） 6年男子 島崎優次さん（7' 30）

プログラミングコンテスト見事3連覇達成しました！！



12月14日（土）南河内公民館で下野市プログラミングコンテストが開催されました。今年度が最終年度なので、有終の美を飾ろうとみんな気持ちを一つにして頑張る姿が見られました。A部門（授業内部門）Aチーム「東京オリンピックで役立つPepper」、B部門（部活同・クラブ活動部門）Bチーム「歯っぴー大作戦に役立つPepper」Cチーム「教室でみんなをサポートするPepper」でエントリーしましたが、どのチームも放課後遅くまでプログラムを考え、プレゼンテーションの練習をし本番に備えました。プログラムの内容も子どもらしいアイデアがいっぱいつまっているものでした。練習を重ねる毎に上手になっていく子どもたちに感心しきりでした。努力が実を結び、Aチーム優勝、Bチーム2位、Cチーム3位という素晴らしい結果を残すことができました。応援はもちろん、練習時のお迎え等にご協力してくださった保護者の皆様、ありがとうございました。

古山小Aチーム

古山小Bチーム

古山小Cチーム



みんなときどうしますか？

今回は、いじめが発生したとき本校の対応の流れについて概略を示します。

- ① 情報の収集と共通理解⇒「古山小学校いじめ対策組織」を招集します。
- ② 支援体制の構築⇒学校のみならず外部専門家等による助言も得ると同時に、関係職員等の役割を明確にします。
- ③ 関係児童に対する指導・支援⇒被害児童には専門家を交え、校内で連携を図りながら心のケアを行います。加害児童には自らの行為の自覚をさせ、被害児童の心の痛みを気づかせ継続指導します。
- ④ 保護者との連携⇒被害・加害児童の家庭に連絡し今後の対応方針について共通理解を図ります。



※ 児童の活動の様子や学校行事等については、学校ホームページに掲載していますのでぜひご覧下さい。
学校HPアドレス http://www.school.shimotsuke.ed.jp/e_school/koyama/

こちらからもご覧になれます



